

LIBRARY NEWS

2019 年

第 23 号

—巻頭言—

図書館運営委員 岡田 守弘 教授

卒業後に求められる姿勢

近年、医療の分野においてもテクノロジーの進歩を感じる事が多くなりました。私が研修医の頃（平成初期）は、紙カルテに診療記録を記入し、処方箋、血液や放射線などの検査依頼箋も全て手書きで、シャーカステンというディスプレイ機器を使ってX線写真の読影をすることが一般的でした。令和の時代になり、電子カルテによる診療が普及し、パソコンの端末で大部分の診療業務を行えるようになった結果、ボールペンを使うことがほとんどなくなりました。同時にカルテの内容や検査結果、画像情報などの患者情報は全て液晶モニターを介して得なければならないため、紙カルテの頃と比べ非常に眼の疲れを感じます。このような状況は20数年前には全く想像できませんでした。さらに、医療分野での人工知能の進歩も著しく、すでに一部の医療機関では消化器内視鏡、X線CT、MRIなどの画像診断において人工知能を活用する取り組みが始まっています。和歌山県ではICT「Information and Communication Technology（情報通信技術）」を用いた遠隔医療の実証実験もすでに始まり、次世代5Gを用いた高速通信網により過疎地での医療も大きく変化していくと思われます。

医療を取り巻く環境のみならず、診療そのものについても大きく変化しています。例えば、科学的根拠に基づく医療（Evidence-Based Medicine: EBM）を普及させるため、2000年頃から各診療科において次々と診療ガイドラインが導入されました。近年、医療の進歩はめざましく、ガイドラインの約半数が6割で時代遅れになると言われています。よって、通常、数年でガイドラインが改定されます。このため医療人は進歩する医療の知識を絶えずアップデートしなければなりません。

このように、様々な点で医療の現場ではこれまでの経験が役に立たなくなっていることをしばしば感じます。学生の皆さんが、臨床医学やリハビリテーションの専門科目について講義や実習で現在学んでいる内容の何割かは、卒業後数年もすれば時代遅れとなっていることが予想されます。それどころか、場合によっては、古い知識に固執することがむしろ弊害となる可能性もあります。

皆さんが活躍しているであろう10年後の医療の世界はどのようなになるのか全く想像できませんが、少なくとも、皆さんは卒業後も継続的に「学ぶ」だけでなく、時には「（学生時代に）学んだことを忘れ、再び学ぶ」姿勢が求められることは間違いなさそうです。

★私の推薦するこの1冊



P T 村西 壽祥 准教授 推薦



『肩 その機能と臨床』

信原 克哉 著／医学書院／2012 年 10 月／20,790 円

【図書館請求記号 494.77 N】

一言で言えば、肩関節に携わる理学療法士にとって必読すべき 1 冊である。著者である信原克哉氏は日本の肩関節専門医のパイオニアの 1 人であり、同氏の多年にわたる臨床経験と研究成果が凝縮されている。肩関節の整形外科疾患とその治療だけでなく、解剖・バイオメカニクスが網羅されており、肩関節に携わる人はこの本を読むことから全てが始まると言える。肩関節の整形外科・理学療法で用いられる独特の用語があるが、本書で用いられる用語その基になっているものも多数ある。過激な言い方をすれば、この本を読まずして肩関節の理学療法を行うことはありえないと言っても良い。

肩関節だけで 544 ページにも及ぶ大容量なので読むのも一苦労ではあるが、実習や臨床で肩関節疾患の患者さんに出会ったときに、必要なところをその都度読み返して理解を深めていくのがこの本の正しい使い方であるが、将来、投球動作を中心としたスポーツ障害に携わりたいと考えている人は、まず図書館に走りましょう。



S T 和田 英嗣 助教 推薦



『嫌われる勇気』

岸見 一郎 著／ダイヤモンド社／2013 年 12 月／1,650 円

【図書館請求記号 146.1 K】

この本を読んだ時は衝撃を受けました。それと同時に、人生の大半を占める人間関係についての悩みがどんどん減っていききました。

本書では、「人間の悩みは、すべて対人関係の悩みである。」と断言しています。私たちは、生きていく上で必ず他者との関わりを持ちます。そもそも、人間は生まれた瞬間からお母さんやお父さんという他者と関わっており、その後も多くの他者と関わっていきます。つまり、生まれてから死ぬまで一人になるということはほとんどなく、他者と共存するということが人生であり、「生きる」ということです。そして、人間の悩みのすべてが対人関係にあるとするならば、人間が幸せに生きるためにも対人関係がすべてだと本書では語られています。人間の本質だけでなく、具体的な方法や考え方も挙げられていますので、まだ読んでない方はぜひ一読してみてください。



OT 水野 貴子 講師 推薦



『コウノドリ』

鈴ノ木 ユウ 著／講談社／2013年6月／671円

【図書館請求記号 726.1 S】

漫画大好きなOT教員の水野です。図書館で「コウノドリ」の漫画と出会い、新刊が出るたびにワクワクしながら借りに行っています。

ドラマ化されたので知っている人も多いかもしれませんが、「コウノドリ」はモーニングという男性誌で連載中の、病院を舞台とした漫画です。主人公の産科医でありピアニストのサクラだけでなく、患者さんの視点でリアルに描かれていることも多く、出産に関わる人みんなが主役と思えるようなスポットの当て方をしているところが興味深いです。産科医だけでなく、助産師や小児科医などとの連携にもスポットを当てており、リハビリと似ているなと思いました。私たちPT・OT・STだけでなく、医師や看護師、介護士、ソーシャルワーカー、栄養士…様々な職種との連携によって治療が成り立っているのだと改めて思います。大学の近くにある、泉佐野市のりんくう総合医療センターの産婦人科部長 荻田和秀産婦人科医が主人公のモデルとなっているのが身近に感じる要因の1つかもしれません。

出産経験者の私は、妊娠前に読みたかった！と思っています。読んでいて、共感したり、嬉しくなったり、怖くなったり…。妊娠や出産、そして出産後に関する知識を「知る」ことで、様々なリスクの軽減ができると思います。

妊娠、出産はキセキの連続です。自分自身が産まれてきたキセキに感謝しつつ、命の重さを知ってほしいと思います。これから医療人として働き、結婚、そして妊娠、出産を体験または傍で寄り添っていく学生の皆さん、是非読んでください！

図書館おすすめDVD



心の旅

マイク・ニコルズ監督

J・J・エイブラムス脚本

【分類記号】D069

【蔵書番号】000028606

事件に遭遇し、記憶喪失・失語症・歩行困難となり、リハビリをして徐々に回復する。その過程で、事件前の自分の姿を反省し、正しいと思う生き方を選んでいく…。

この再出発に欠かせない“リハビリ”に全力で取り組む医療関係者の姿が、本学の医療を学ぶ学生の皆さんの頼りになり、尊敬できる一作です。



潜水服は蝶の夢を見る

ジュリアン・シュナーベル監督

ジャン・ドミニック ボービー脚本

【分類記号】D228

【蔵書番号】000028834

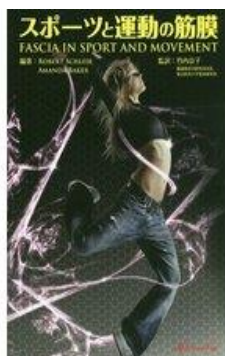
患者さんの立場でリハビリの体験がわかるので、物語の中に自分も参加している気分になり引き込まれていきます。

ある日突然、華やかな生活が一転して、体が不自由になる。誰にでも起こり得ることに恐怖心を抱く。この作品を通してだからこそ今ある「幸せ…」に感謝したい、そう思える一作です。



視聴覚教材は館内閲覧のみとなっています。カウンターにて閲覧の手続きをして、パソコンコーナーにあるDVDプレイヤーでヘッドホンをご利用の上、閲覧してください。

教 員 の 著 書 紹 介



スポーツと運動の筋膜

編集：ROBERT SCHLEIP/AMANDA BAKER 監修：竹内 京子
ラウンドフラット / 2019年3月 / ¥7,480
【図書館請求記号: 780.19 S】

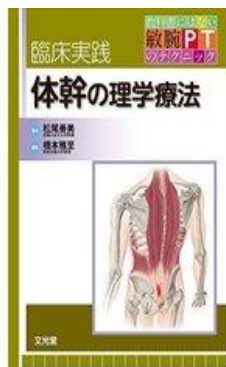
PT専攻 小西 正良 教授



Evidence Based で考える認知症リハビリテーション

編集：田平 隆行/田中 寛之
医学書院 / 2019年9月 / ¥4,620
【図書館請求記号: 493.75 T】

PT専攻 今岡 真和 助教



教科書にはない敏腕PTのテクニック

臨床実践 体幹の理学療法

編集：橋本 雅至 監修：松尾 善美
文光堂 / 2019年8月 / ¥4,950
【図書館請求記号: 494.77 H】

PT専攻 中尾 英俊 助教

★小西図書館長より図書が寄贈されました★

図書館長の小西正良教授より、たくさんの図書が寄贈されました。

その数なんと250冊以上！

解剖学などの専門書から小説などの一般書まで、幅広い分野の図書をいただきました。

順次登録を行い、みなさんに読んでいただけるようになりますので、楽しみにしてください。

小西教授、ありがとうございました。



2019年4月～2019年9月 貸出ランキング



※ 貸出ランキング上位の図書は年間を通して人気のため、貸出中の場合は予約することをおすすめします

順位	貸出回数	書 名	書 誌 情 報
1	13 回	筋骨格系のキネシオロジー 第3版	491.16 N / Donald A.Neumann / エルゼビアジャパン
2	10 回	病気がみえる v.7 脳・神経	492 B 7 / 医療情報科学研究所編 / Medic Media
3	7 回	病気がみえる v.2 循環器	492 B 2 / 医療情報科学研究所編 / Medic Media
3	7 回	機能性構音障害 7 言語聴覚法シリーズ	496.9 G 7 / 本間慎治 / 建帛社
5	6 回	失語症学 標準言語聴覚障害学 第2版	496.9 F 2 / 藤田郁代 / 医学書院
6	6 回	病気がみえる v.11 運動器・整形外科	492 B 11 / 医療情報科学研究所編 / Medic Media
6	6 回	なるほど！失語症の評価と治療	496.9 K / 小嶋知幸 / 金原出版
6	6 回	言語聴覚士のための摂食・嚥下障害学	496.8 K / 倉智雅子 / 医歯薬出版
6	6 回	作業療法評価学 標準作業療法学専門分野	492.59 S 4 / 能登真一 / 医学書院
6	6 回	実践PTノート 運動器傷害の理学療法	492.5 K / 小柳磨穀 / 三輪書店



2020年度国家試験対策本が入荷しました



国家試験対策図書は、当日に限り、カウンターで手続きをとって頂くと、館外持ち出しができます。また、2018年度以前の対策図書は貸出ができます。

このほかにも、国家試験対策の関連図書を多数所蔵しています。4年生はもちろん1～3年生のみなさんも、是非ご活用ください。



図書館サポーター活動報告

図書館サポーターの活動は、2～3ヶ月に一度ミーティングを行い、自分達でやってみたい事などを話し合い、学生主体で活動しています。

今回は、サポーターの皆さんより**お薦め本**のPOPを作成して頂いたのでご紹介させていただきます。



第1回ミーティング風景
2019.5.23

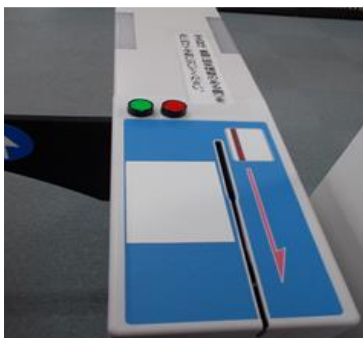


本学図書館では、学生の視点を取り入れ、魅力ある図書館を目指して図書館サポーターを**随時募集**しています。図書館が好きな学生のみなさんは、ぜひ活動にご参加ください！
申し込み、お問い合わせは図書館窓口まで！

★図書館リニューアル★

★★ 入館ゲート・ロッカーが新しくなりました ★★

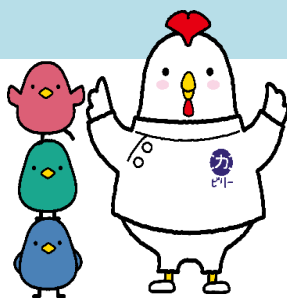
入館ゲート新設



複数の人感センサーを備え、学生証の不携帯者の通行および、不正持ち出しも併せて検知しアラームが鳴ります。

学生証は忘れず持って来てください！！

注意！



ロッカー新設

ロッカーに一台一台ダイヤル式の鍵がつき、セキュリティが向上しました。安心してご利用ください。



★★★ 図書館 PC が新しくなりました ★★★

パソコン更新

図書館に新しいPC (Windows10 対応) がはいりました。印刷方法など使い方がわからない方はお気軽に図書館職員にお尋ねください♪



2019年度 図書館年間カレンダー



10 月							11 月							12 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				
1 月							2 月							3 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1	1	2	3	4	5	6	7
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	29	30	31				
開館時間							※10/14(月)・10/22(火)・11/4(月)振替授業のため開館します。							※スケジュールは変更する可能性があります。						
	白	9:00～20:00					災害等の緊急時や最新の情報は、掲示板もしくはDesknet'sから情報館で確認してください。													
	青	9:00～17:00																		
	赤	休館日																		

◎編集後記

だんだんと涼しくなり、日が短くなってきました。

9月の蔵書点検中はお不便をおかけしましたが、不明本は一冊もなく無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。また蔵書点検に併せて、入館ゲート並びにロッカーを新調しました。9月中旬にはパソコンも新しくなり、今まで以上に快適に勉学に取り組んで頂ける環境を整えています。

10月に入り国家試験の勉強に取りかかる4年生の姿を多く目にする機会が増えてきました。図書館は本学において『静かな環境をご提供できる唯一の場所』です。皆さん、館内ではマナーを守り、どうぞお静かにご利用ください。よろしくお願いします。

最後になりましたが、今号発行に際しご協力頂きました先生方、どうもありがとうございました。

卒業生や一般利用者は電話でお問い合わせください。(072)446-6700

大阪河崎リハビリテーション大学 附属図書館